



沖ノ島や古墳の価値を再認識 平成22年度の活動を振り返る

市では、福岡県や福津市と協力しながら、学術研究啓発活動の両面から世界遺産へ向けた活動を進めています。今回は、平成22年度の活動を振り返ります。

専門家会議

本遺産の世界遺産としての価値の本質はどこにあるのか。これが、世界遺産登録に向けての最大の課題です。平成22年度は、専門家会議で、段階的に学術議論を深めました。

▽第3回専門家会議 (平成22年6月)

会議では、沖ノ島と祭祀(ささし)遺跡の価値について議論しました。

沖ノ島は1954(昭和29)年から1971(昭和46)年にかけて、3次にわたる調査が実施され、報告書がまとめられています。

しかし、遺跡や奉獻品など、現在の学術水準で科学的調査などを実施し、改めて検証すべきものではないかとの意見が出されました。

▽第2回国際専門家会議 (平成22年10月)

会議では、沖ノ島と宗像大社(史跡名称は宗像神社境内)について検討がな

ました。

議論に先立って、みあれ祭や神奈備(かんなび)祭など、現在も伝わる信仰の形を視察しました。また、沖ノ島祭祀遺跡を視察。国内外の専門家のみなさんが非常に高い関心を示すなど、世界遺産としての評価も一定の感得を得ることができました。

一方で、沖ノ島の港周辺のテトラポットやコンクリートの堤防、モルタルで固めた崖面などに違和感を覚えたとの意見があり、景観については今後の課題となりました。

個々の古墳は今後の議論となりますが、沖ノ島祭祀と古墳の関係をさらに追究していくこととなります。



沖ノ島の祭祀遺跡を視察する専門家ら

▽第4回専門家会議 (平成23年2月)

東京を会場に、宗像本土側にある古墳について議論。沖ノ島とのかに連続付けるか、構成資産となりうるかを探りました。ヤマト王権が主宰した沖

ノ島での国家的な祭祀を現地で統括したのが、地元玄界灘を掌握した豪族・胸形(宗像)氏です。その胸形氏の存在を証明するものが古墳です。

これまでの専門家会議の議論では、「古墳はあくまでも沖ノ島祭祀遺跡の補完的存在で、世界遺産としての価値は低い」との意見が大勢を占めていました。しかし、今回の議論では、「沖ノ島祭祀を支えた人の存在は重要ではないか」との意見が出され、古墳の価値を再認識することができました。

福岡県レッドデータブック改訂版の作成に伴う絶滅危惧種の調査が昨年6月に実施されました。動植物などの自然も、守るべき貴重な遺産であると改めて感じています。

▽大島御嶽山遺跡の発見
大島御嶽山(みたけさん)の山頂で、遺跡が発見されました。この「大島御嶽山遺跡」からは、奈良三彩や滑石製品など、沖ノ島の露天祭祀と共通する遺物が多数発見されました。

しかし、まだその全てが世界遺産としての価値があると評価されているわけではありません。本年度は、世界遺産としての価値をさらに掘り下げながら、資産を絞り込んでいきます。



熱い議論が繰り広げられた専門家会議の様子

学術面他

▽自然も貴重な遺産

福岡県レッドデータブック改訂版の作成に伴う絶滅危惧種の調査が昨年6月に実施されました。動植物などの自然も、守るべき貴重な遺産であると改めて感じています。

▽大島御嶽山遺跡の発見

大島御嶽山(みたけさん)の山頂で、遺跡が発見されました。この「大島御嶽山遺跡」からは、奈良三彩や滑石製品など、沖ノ島の露天祭祀と共通する遺物が多数発見されました。

この発見で、8世紀から9世紀にかけての露天祭祀は、沖ノ島、本土の高宮祭場(田島)、御嶽山(大島)の3カ所で行われていたことになりました。今後は、構成資産として加える価値があるか、専門

家会議で議論していきま

応援大使

世界遺産推進会議では、世界遺産応援大使を設置しました。昨年10月には、記念すべき第1号として母親が宗像出身で歌手の森口博子さんを任命しました。

また、2月には、宗像出身の俳優で、NHKドラマ「坂の上の雲」で広瀬中佐役を熱演した藤本隆宏さんを応援大使に任命しました。

二人には今後、力強い助っ人として本遺産のPRに力を貸してもらいます。



握手をする谷井博美市長と応援大使の森口博子さん(左)

市民組織

▽宗像・沖ノ島 世界遺産市民の会

市民組織「宗像・沖ノ島世界遺産市民の会」が昨年9月26日に発足しました。この会は、各地区のコミュニティ運営協議会や市内23の各種団体が結集して組織されたものです。

設立記念講演会では、専門家会議の委員長でもある西谷正さんが、沖ノ島の魅力をわかりやすく解説するとともに、市民の盛り上げの大切さを語りました。

▽市民参加型ミュージカル
昨年11月に開かれた市商工会青年部主催の友遊フェスタで、市民参加型ミュージカル「むなかた三女神記」を上演しました。今後も、世界遺産登録活動のサポートとともに宗像のまちづくり、人づくりを進めていきます。

世界遺産登録活動は、行政と市民が一体となつてこそ価値があるものになるはずです。

▽新パンフレットを作成
通常版に加え、英語版・中国語版、ハンズ版と子ども版を作成しました。子ども版は、市内の小学生5年生以上に配布しています。パンフレットは世界遺産登録推進室に設置していますので、見てください。



大島について学ぶ鴨生田小の児童たち

啓発・PR活動

▽遺産と市の魅力を発信

アクロス福岡や北九州空港でのパネル展示、東京での九州観光物産フェアなどで、多くの人々に本遺産をPRしました。

また、市商工会のみならずには、東京での商品展示会の中で本遺産をPRしてもらいました。

しかし、知名度はまだまだまだです。東京では「宗像むなかた」と読んでもらえないことも多く、本遺産と共に市の魅力も発信していく必要性を痛感しました。

▽大島を題材に研究発表

北九州市立鴨生田小学校では、大島を題材とした研究発表を実施しました。そ

バス見学会

昨年度に引き続き、構成資産を巡るバス見学会を開催しました。

世界遺産サポーターやルックルック講座、赤間西東郷、神湊地区のコミュニティ・センターでの講座など合計14回のバス見学会を開催。参加者は延べ246人で、179人のみなさんにアンケートに回答してもらいました。集計結果は次のとおりです。

銀行で、ほけんの話、しませんか?

ココロがある。コタエがある。
西日本シティ銀行

ほけんプラザ

相談無料! 何度でも無料!

保険の専門スタッフが、中立的な立場で、親身にご説明!

土・日・祝日も 休まず営業!

ご相談は、ゆっくりとお話できるよう、予約制となっております。

http://www.ncbank.co.jp/

宗像 ☎0120-172178
天神 ☎0120-144880

※お問合せもこちらのフリーダイヤルへお掛けください。

NCBほけんプラザ 宗像
宗像市くりえいと1-5-1 (赤間支店内)
JR赤間駅より徒歩10分 サンプラザくりえいと宗像内

NCBほけんプラザ 天神
福岡市中央区天神2-5-28 (NCBアルファ天神出張所内)
西鉄福岡天神駅より徒歩5分 天神岩田屋本館ビル横

営業時間 平日/10:00~19:00 ※ただし、12月31日~1月3日、5月3日~5月5日は除きます。
休日/10:00~17:00